

中小企業景況情報

平成31年 1月～ 3月期実績
2019年 4月～ 6月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成31年1月～3月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調 査 方 法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調 査 時 点 平成31年3月1日
3. 調 査 対 象 期 間 平成31年1～3月期実績および2019年4～6月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD. Iとは、デフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D. Iは、前期比10.5ポイント好転し1.4となった。来期は16.1ポイント悪化の△14.7を予想している。
- ・ 売上額D. Iは、前期比1.9ポイント好転し△7.4となった。来期は10.7ポイント悪化の△18.1を予想している。
- ・ 採算D. Iは、前期比3.7ポイント好転し△11.7となった。来期は6.2ポイント悪化の△17.9を予想している。
- ・ 資金繰りD. Iは、前期比4.8ポイント悪化し△9.0となった。来期は2.1ポイント悪化の△11.1を予想している。

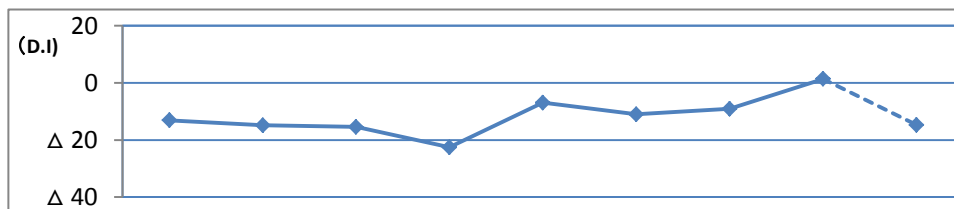
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・小売業・サービス業は好転、製造業は悪化した〕

今期は、建設業10.5（前期比+20.5ポイント）、小売業0.0（同+18.4ポイント）、サービス業△5.3（同+15.4ポイント）は好転し、製造業10.3（同-19.3ポイント）は悪化した。

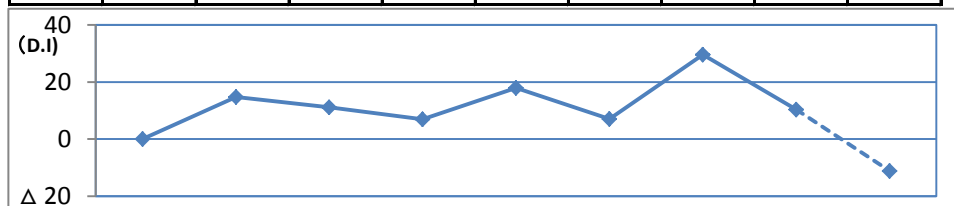
来期は、製造業△11.1（当期比-21.4ポイント）、建設業△10.5（同-21.0ポイント）、小売業△15.0（同-15.0ポイント）、サービス業△17.5（同-12.2ポイント）と悪化を予想している。

全産業



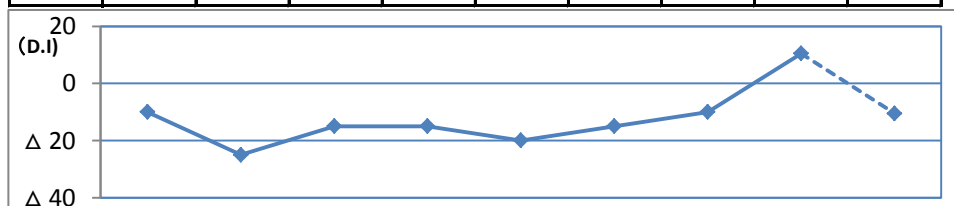
	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
D. I	△ 13.1	△ 14.8	△ 15.4	△ 22.5	△ 6.9	△ 11.0	△ 9.1	1.4	△ 14.7

製造業



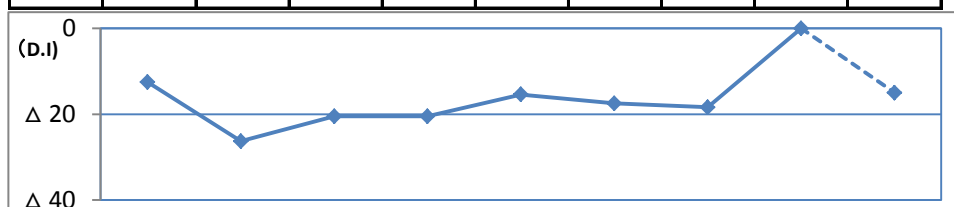
	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
D. I	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	7.1	29.6	10.3	△ 11.1

建設業



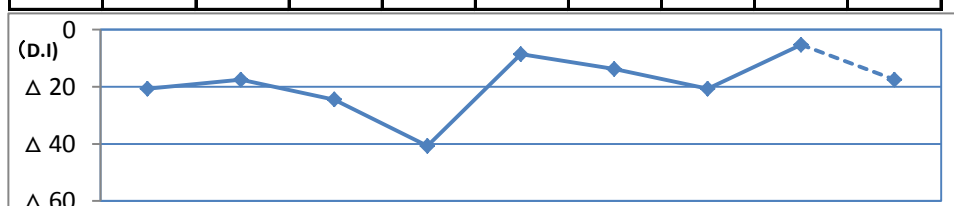
	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
D. I	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	10.5	△ 10.5

小売業



	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
D. I	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 15.0

サービス業



	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
D. I	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 17.5

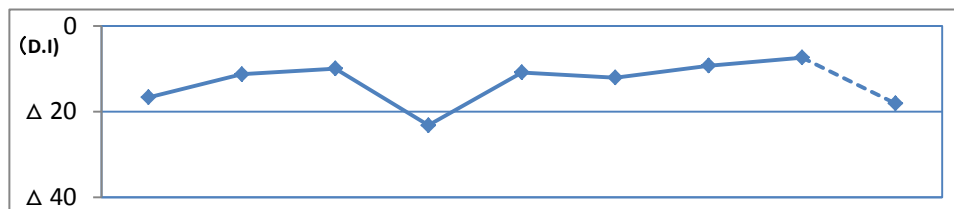
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、小売業・サービス業は好転、製造業・建設業は悪化した〕

今期は、小売業△10.0（前期比+22.5ポイント）、サービス業△8.3（同+15.1ポイント）と好転し、製造業△3.5（同-33.6ポイント）、建設業△5.0（同-25.0ポイント）は悪化した。

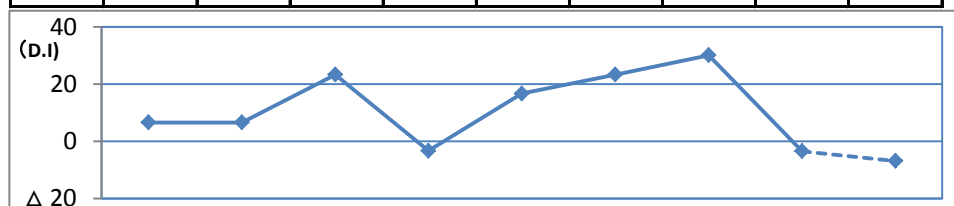
来期は、製造業△6.9（当期比-3.4ポイント）、建設業△30.0（同-25.0ポイント）、小売業△25.0（同-15.0ポイント）、サービス業△15.0（同-6.7ポイント）と悪化を予想している。

全産業



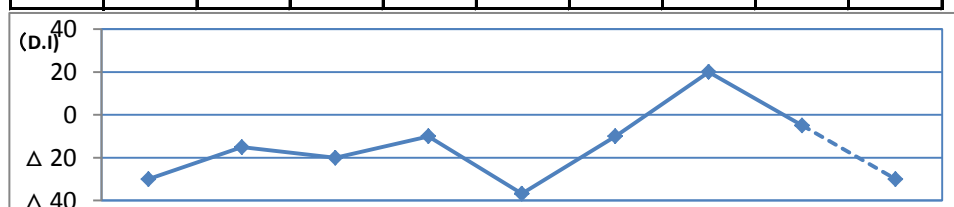
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 16.7	△ 11.3	△ 10.0	△ 23.2	△ 10.9	△ 12.1	△ 9.3	△ 7.4	△ 18.1

製造業



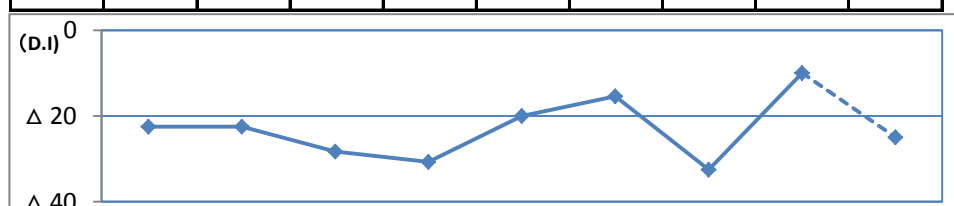
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	6.6	6.6	23.3	△ 3.3	16.7	23.3	30.1	△ 3.5	△ 6.9

建設業



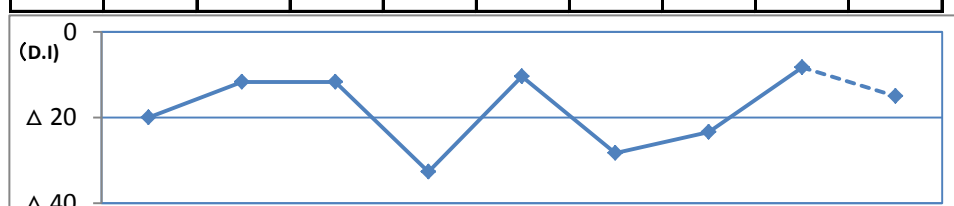
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 30.0

小売業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 25.0

サービス業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.0

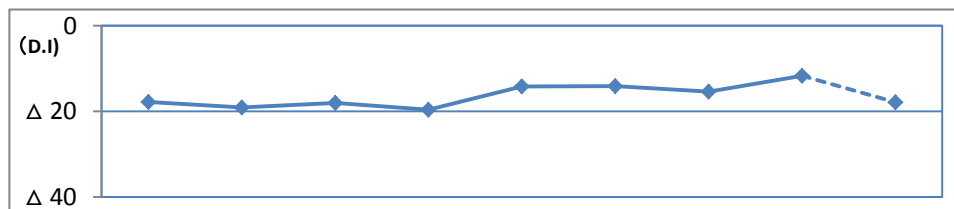
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、建設業・小売業・サービス業は好転、製造業は悪化した〕

今期は、建設業0.0（前期比+5.0ポイント）、小売業△7.5（同+10.5ポイント）、サービス業△16.9（同+11.2ポイント）は好転し、製造業△14.3（同-10.7ポイント）は悪化した。

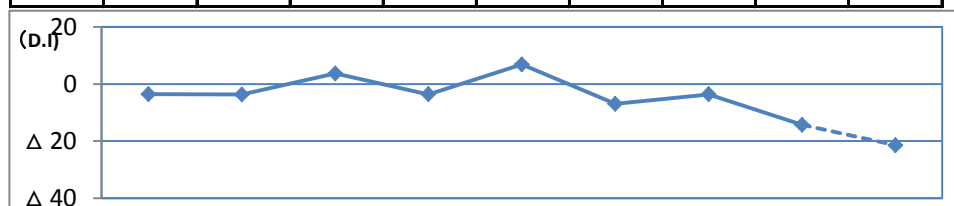
来期は、製造業△21.4（当期比-7.1ポイント）、建設業△15.8（同-15.8ポイント）、小売業△10.6（同-3.1ポイント）サービス業△21.7（同-4.8ポイント）と悪化を予想している。

全産業



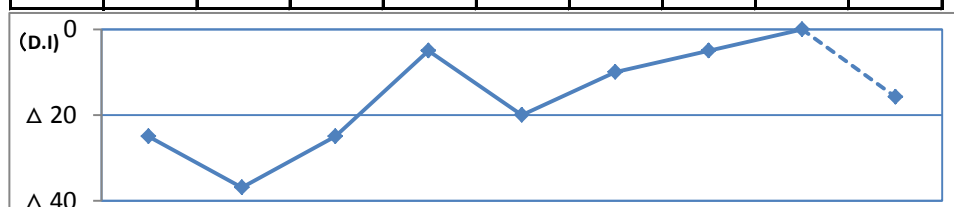
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 17.8	△ 19.1	△ 18.0	△ 19.6	△ 14.2	△ 14.1	△ 15.4	△ 11.7	△ 17.9

製造業



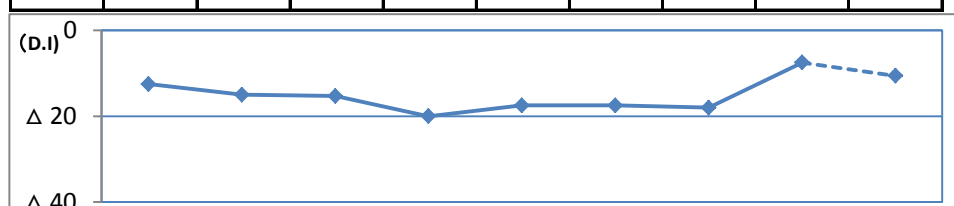
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 3.5	△ 3.7	3.7	△ 3.6	6.9	△ 6.9	△ 3.6	△ 14.3	△ 21.4

建設業



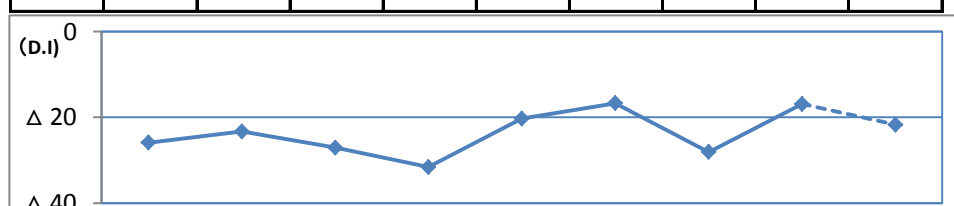
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	△ 15.8

小売業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 10.6

サービス業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 21.7

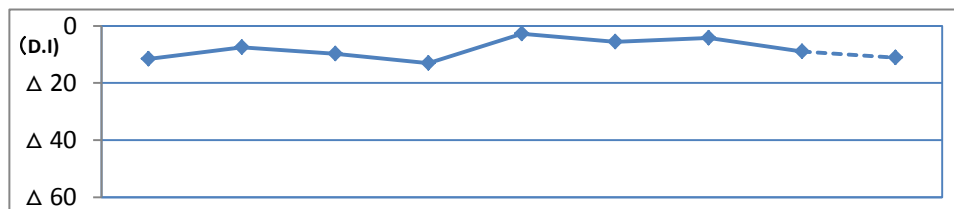
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、サービス業は好転、製造業・建設業・小売業は悪化した〕

今期は、サービス業△6.9（前期比+1.7ポイント）は好転し、製造業△7.1（同-14.0ポイント）、建設業0.0（同-5.3ポイント）、小売業△17.5（同-7.0ポイント）は悪化した。

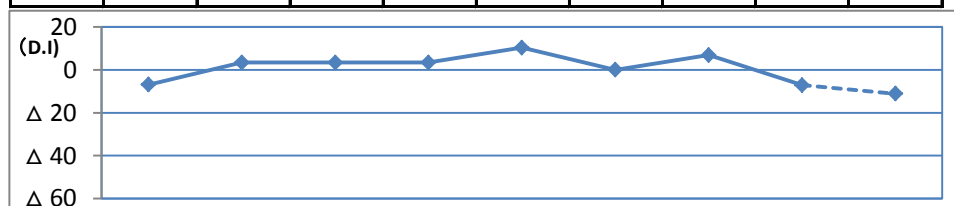
来期は、小売業△17.5（当期比±0.0ポイント）は横這い、製造業△11.1（同-4.0ポイント）、建設業△5.0（同-5.0ポイント）、サービス業△8.6（同-1.7ポイント）は悪化を予想している。

全産業



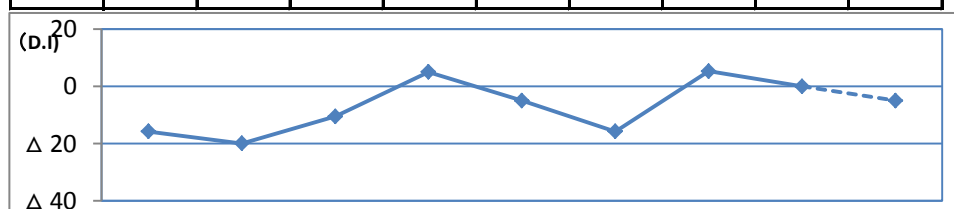
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 11.6	△ 7.5	△ 9.8	△ 13.0	△ 2.7	△ 5.6	△ 4.2	△ 9.0	△ 11.1

製造業



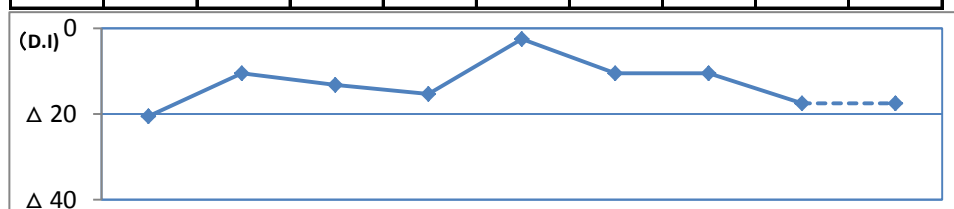
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 6.9	3.4	3.4	3.4	10.4	0.0	6.9	△ 7.1	△ 11.1

建設業



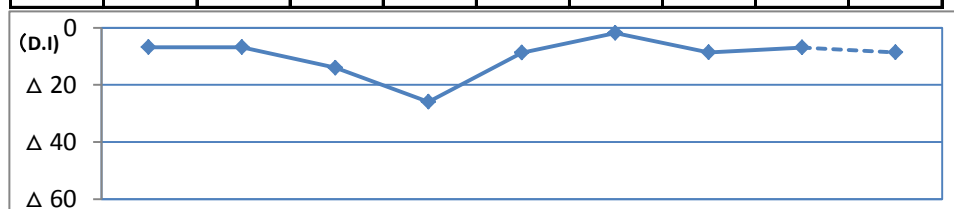
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	△ 5.0

小売業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 17.5

サービス業



	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
D. I	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.6

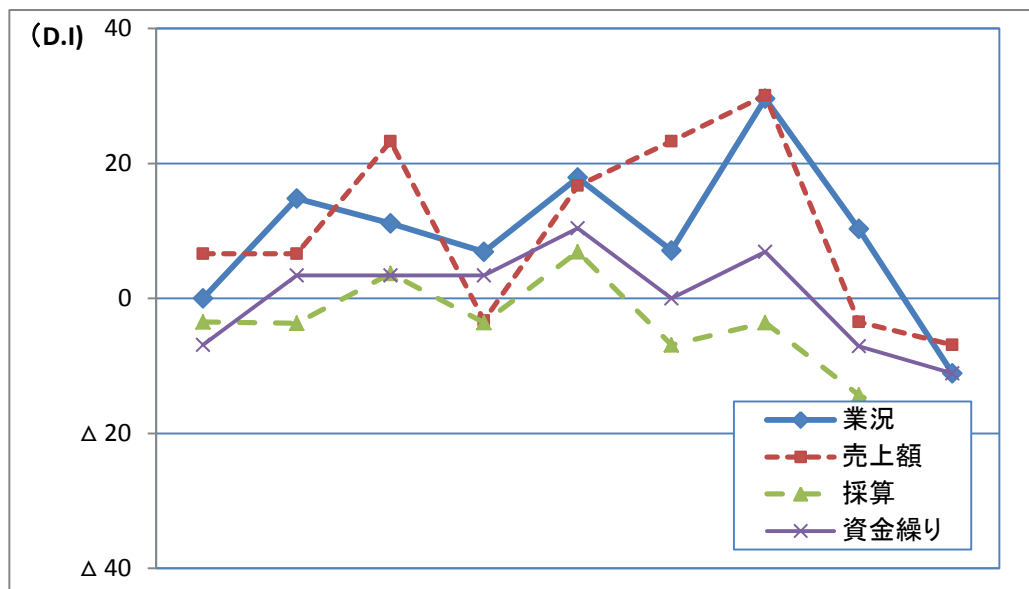
製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは10.3（前期比-19.3ポイント）、売上額D. Iは△3.5（同-33.6ポイント）、採算D. Iは△14.3（同-10.7ポイント）、資金繰りD. Iは△7.1（同-14.0ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

（同-14.0ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

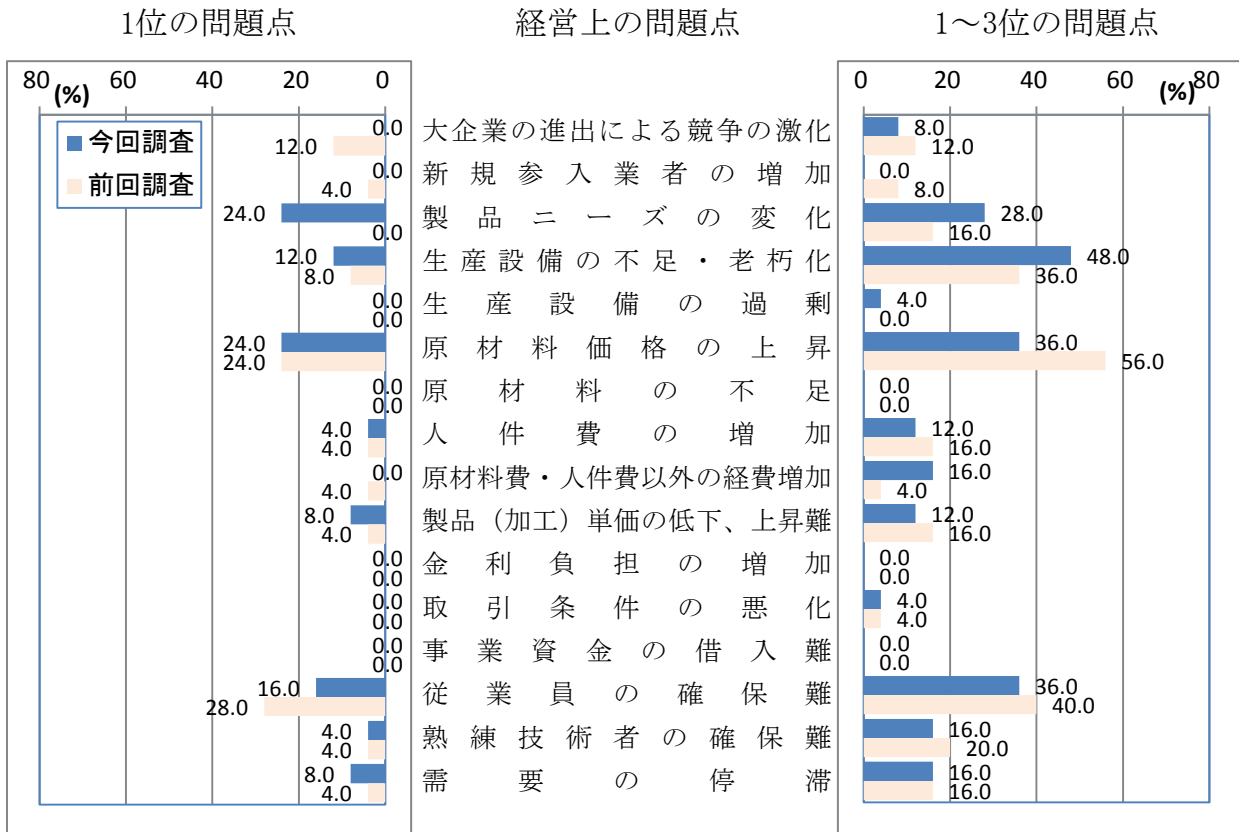
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
業況	好転	25.9	29.6	29.6	20.7	25.0	25.0	33.3	24.1	14.8
	不変	48.2	55.6	51.9	65.5	67.9	57.1	63.0	62.1	59.3
	悪化	25.9	14.8	18.5	13.8	7.1	17.9	3.7	13.8	25.9
	D. I	0.0	14.8	11.1	6.9	17.9	7.1	29.6	10.3	△11.1
	D. I(全国)	△8.7	△8.1	△5.8	△11.2	△6.0	△10.1	△11.3	△16.2	△13.3
売上額	好転	33.3	33.3	43.3	26.7	30.0	43.3	43.4	31.0	20.7
	不変	40.0	40.0	36.7	43.3	56.7	36.7	43.3	34.5	51.7
	悪化	26.7	26.7	20.0	30.0	13.3	20.0	13.3	34.5	27.6
	D. I	6.6	6.6	23.3	△3.3	16.7	23.3	30.1	△3.5	△6.9
	D. I(全国)	△8.2	△8.4	△5.0	△14.3	△5.8	△10.8	△10.9	△18.4	△12.9
採算	好転	17.9	18.5	18.5	14.3	20.7	13.8	14.3	10.7	10.7
	不変	60.7	59.3	66.7	67.8	65.5	65.5	67.8	64.3	57.2
	悪化	21.4	22.2	14.8	17.9	13.8	20.7	17.9	25.0	32.1
	D. I	△3.5	△3.7	3.7	△3.6	6.9	△6.9	△3.6	△14.3	△21.4
	D. I(全国)	△13.4	△11.8	△11.2	△16.7	△12.0	△13.3	△14.6	△21.1	△16.5
資金繰り	好転	13.8	17.2	10.3	10.3	13.8	13.8	13.8	3.6	3.7
	不変	65.5	69.0	82.8	82.8	82.8	72.4	79.3	85.7	81.5
	悪化	20.7	13.8	6.9	6.9	3.4	13.8	6.9	10.7	14.8
	D. I	△6.9	3.4	3.4	3.4	10.4	0.0	6.9	△7.1	△11.1
	D. I(全国)	△10.2	△8.6	△8.2	△11.8	△5.8	△8.3	△10.8	△14.6	△10.1

2. 経営上の問題点

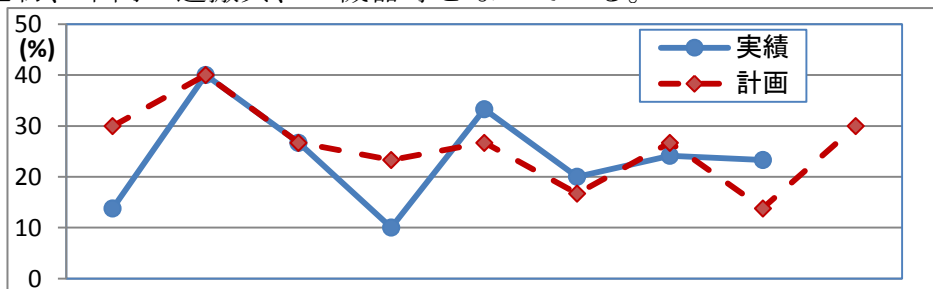
1位の問題点の上位は、①「製品ニーズの変化」・「原材料価格の上昇」(24.0%)、②「従業員の確保難」(16.0%)、③「生産設備の不足・老朽化」(12.0%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「生産設備の不足・老朽化」(48.0%)、②「原材料価格の上昇」・「従業員の確保難」(36.0%)、③「製品ニーズの変化」(28.0%)の順となった。「生産設備の不足・老朽化」、「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比0.8ポイント減少し23.3%となった。投資内容は生産設備、工場建物、車両・運搬具、OA機器、土地、付帯施設、福利厚生施設となっている。

来期計画は6.7ポイント増加し30.0%となっている。投資内容は生産設備、工場建物、車両・運搬具、OA機器等となっている。



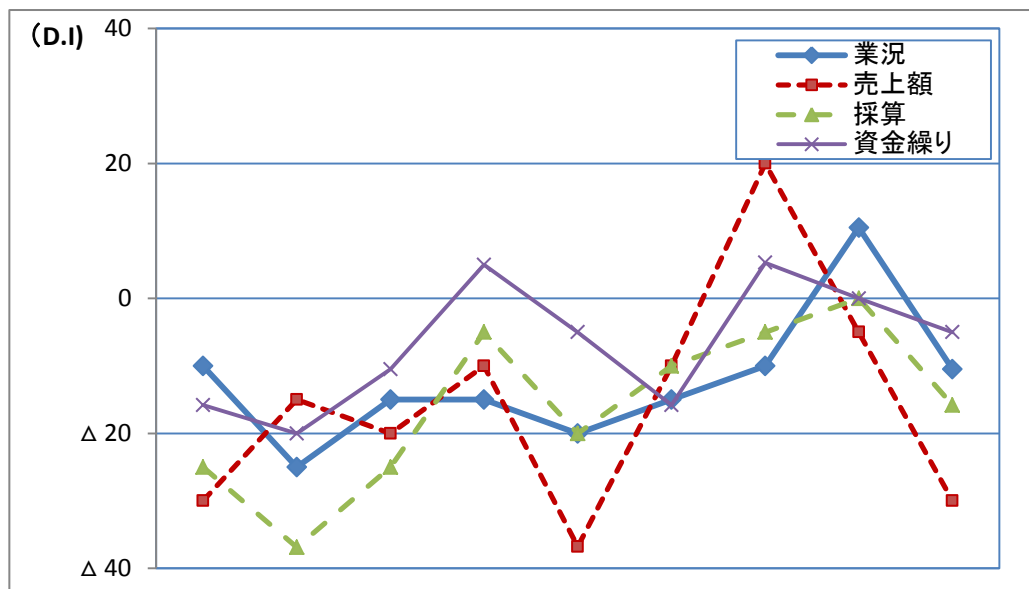
	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
実績	13.8	40.0	26.7	10.0	33.3	20.0	24.1	23.3	
計画	30.0	40.0	26.7	23.3	26.7	16.7	26.7	13.8	30.0

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは10.5（前期比+20.5ポイント）、売上額D. Iは△5.0（同-25.0ポイント）、採算D. Iは0.0（同+5.0ポイント）、資金繰りD. Iは0.0（同-5.3ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

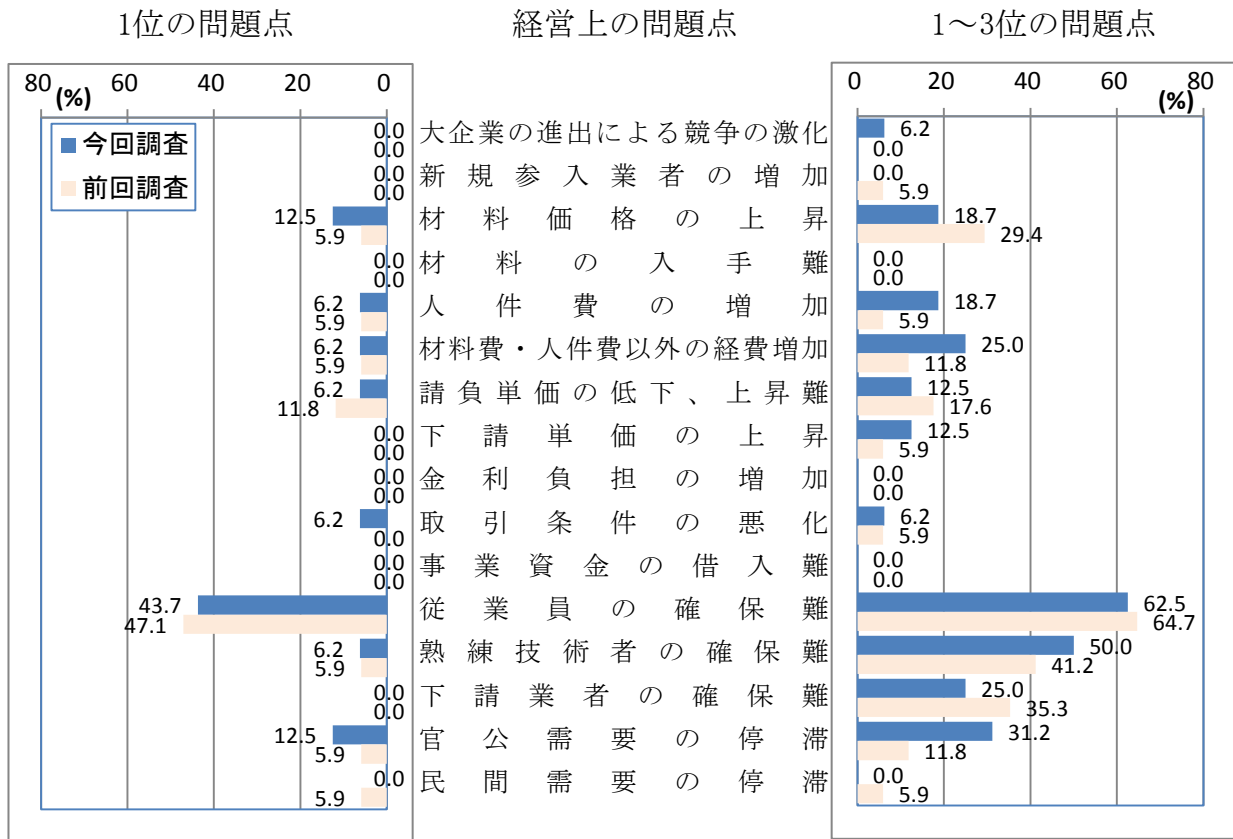
全国との比較では、今期富山県は業況判断・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、売上額D. Iの項目では下回った。



		H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
業況	好転	10.0	10.0	15.0	5.0	10.0	5.0	10.0	10.5	0.0
	不変	70.0	55.0	55.0	75.0	60.0	75.0	70.0	89.5	89.5
	悪化	20.0	35.0	30.0	20.0	30.0	20.0	20.0	0.0	10.5
	D. I	△ 10.0	△ 25.0	△ 15.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.0	△ 10.0	10.5	△ 10.5
	D. I(全国)	△ 9.6	△ 8.9	△ 5.4	△ 6.1	△ 5.4	△ 8.7	△ 3.3	△ 4.1	△ 7.8
売上額	好転	10.0	20.0	25.0	15.0	5.3	20.0	35.0	25.0	0.0
	不変	50.0	45.0	30.0	60.0	52.6	50.0	50.0	45.0	70.0
	悪化	40.0	35.0	45.0	25.0	42.1	30.0	15.0	30.0	30.0
	D. I	△ 30.0	△ 15.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 36.8	△ 10.0	20.0	△ 5.0	△ 30.0
	D. I(全国)	△ 8.2	△ 10.8	△ 6.9	△ 9.7	△ 9.2	△ 9.7	△ 4.0	△ 3.1	△ 10.7
採算	好転	5.0	10.5	10.0	10.0	10.0	15.0	15.0	15.8	5.3
	不変	65.0	42.1	55.0	75.0	60.0	60.0	65.0	68.4	73.6
	悪化	30.0	47.4	35.0	15.0	30.0	25.0	20.0	15.8	21.1
	D. I	△ 25.0	△ 36.9	△ 25.0	△ 5.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	0.0	△ 15.8
	D. I(全国)	△ 11.4	△ 14.7	△ 12.6	△ 14.3	△ 11.2	△ 14.3	△ 9.9	△ 10.0	△ 12.0
資金繰り	好転	5.3	5.0	5.3	15.0	10.0	10.5	15.8	5.6	0.0
	不変	73.6	70.0	78.9	75.0	75.0	63.2	73.7	88.8	95.0
	悪化	21.1	25.0	15.8	10.0	15.0	26.3	10.5	5.6	5.0
	D. I	△ 15.8	△ 20.0	△ 10.5	5.0	△ 5.0	△ 15.8	5.3	0.0	△ 5.0
	D. I(全国)	△ 5.2	△ 5.9	△ 4.4	△ 5.9	△ 3.7	△ 4.9	△ 3.1	△ 2.9	△ 5.6

2. 経営上の問題点

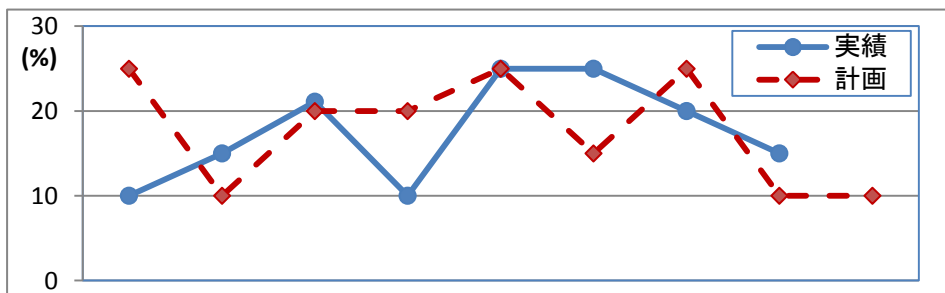
1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(43.7%)、②「材料価格の上昇」・「官公需要の停滞」(12.5%)、③「人件費の増加」・「材料費・人件費以外の経費増加」・「請負単価の低下、上昇難」・「取引条件の悪化」・「熟練技術者の確保難」(6.2%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「従業員の確保難」(62.5%)、②「熟練技術者の確保難」(50.0%)、③「官公需要の停滞」(31.2%)の順となった。「従業員の確保難」、「熟練技術者の確保難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比-5.0ポイント減少の15.0%であった。投資内容は車両・運搬具、OA機器等となっている。

来期計画は5.0ポイントの減少で10.0%となっている。投資内容は車両・運搬具、建設機械となっている。



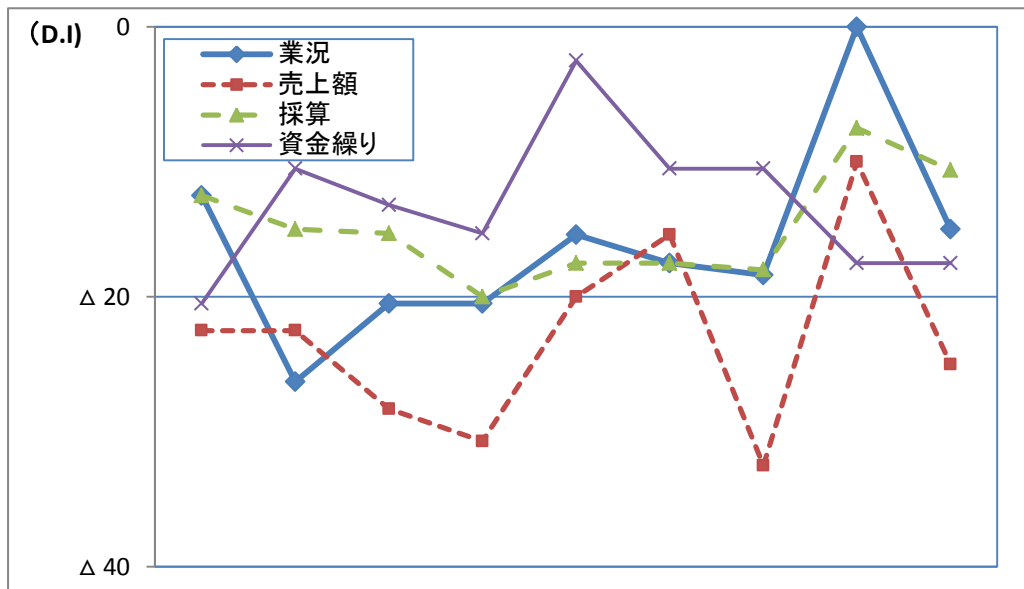
	H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
実績	10.0	15.0	21.1	10.0	25.0	25.0	20.0	15.0	
計画	25.0	10.0	20.0	20.0	25.0	15.0	25.0	10.0	10.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは0.0（前期比+18.4ポイント）、売上額D. Iは△10.0（同+22.5ポイント）、採算D. Iは△7.5（同+10.5ポイント）、資金繰りD. Iは△17.5（同-7.0ポイント）であった。来期は資金繰りD. Iで横這い、業況判断・売上額・採算D. Iの項目で悪化を予想している。

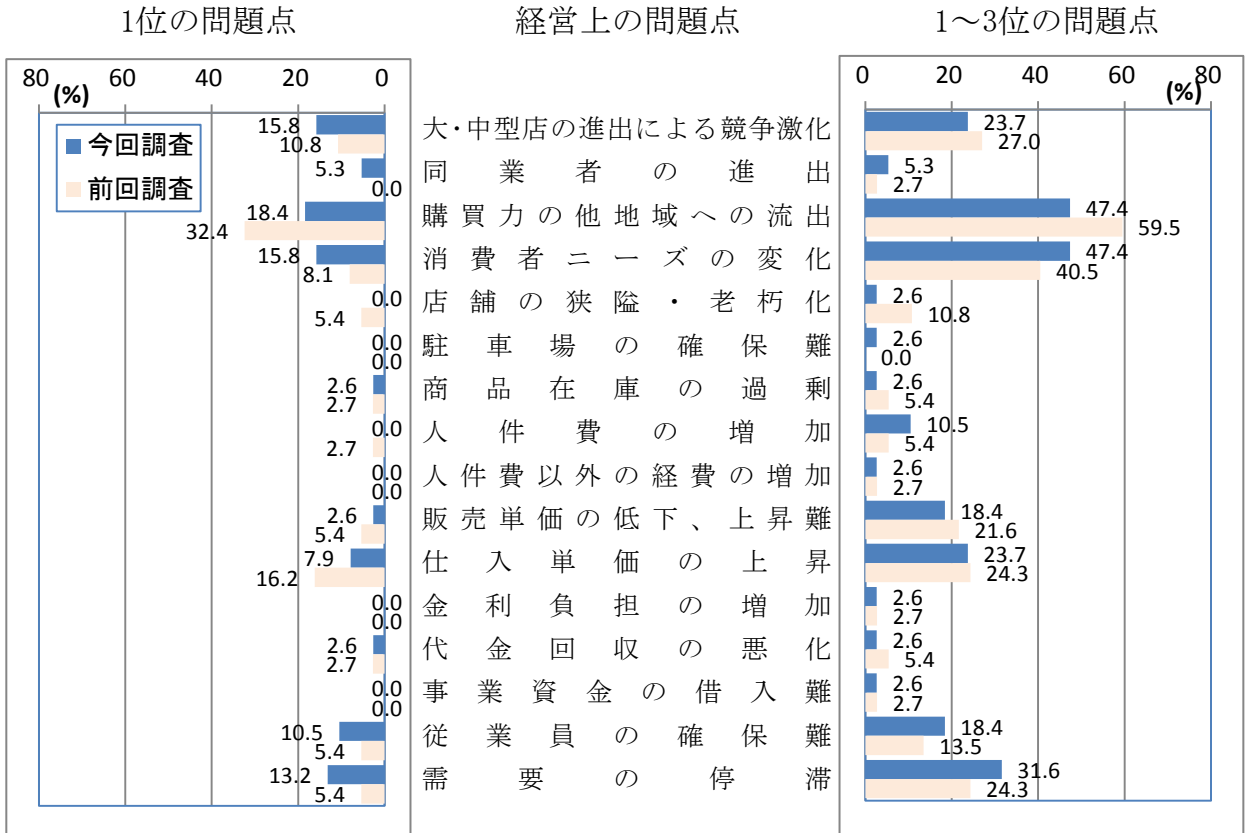
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
業況	好転	17.5	10.5	10.3	15.4	7.7	12.5	5.3	17.9	7.5
	不変	52.5	52.7	58.9	48.7	69.2	57.5	71.0	64.2	70.0
	悪化	30.0	36.8	30.8	35.9	23.1	30.0	23.7	17.9	22.5
	D. I	△ 12.5	△ 26.3	△ 20.5	△ 20.5	△ 15.4	△ 17.5	△ 18.4	0.0	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 30.5	△ 32.6	△ 35.7	△ 35.7	△ 31.7	△ 32.1	△ 32.9	△ 34.4	△ 31.2
売上額	好転	22.5	25.0	17.9	23.1	20.0	23.1	12.5	25.0	12.5
	不変	32.5	27.5	35.9	23.1	40.0	38.4	42.5	40.0	50.0
	悪化	45.0	47.5	46.2	53.8	40.0	38.5	45.0	35.0	37.5
	D. I	△ 22.5	△ 22.5	△ 28.3	△ 30.7	△ 20.0	△ 15.4	△ 32.5	△ 10.0	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 30.9	△ 35.0	△ 39.6	△ 38.9	△ 31.0	△ 30.9	△ 32.2	△ 37.9	△ 36.0
採算	好転	10.0	15.0	10.3	20.0	12.5	12.5	5.1	15.0	10.5
	不変	67.5	55.0	64.1	40.0	57.5	57.5	71.8	62.5	68.4
	悪化	22.5	30.0	25.6	40.0	30.0	30.0	23.1	22.5	21.1
	D. I	△ 12.5	△ 15.0	△ 15.3	△ 20.0	△ 17.5	△ 17.5	△ 18.0	△ 7.5	△ 10.6
	D. I(全国)	△ 30.0	△ 30.3	△ 35.1	△ 36.7	△ 30.8	△ 31.7	△ 32.5	△ 33.0	△ 30.9
資金繰り	好転	2.6	7.9	2.6	10.3	10.3	0.0	7.9	2.5	2.5
	不変	74.3	73.7	81.6	64.1	76.9	89.5	73.7	77.5	77.5
	悪化	23.1	18.4	15.8	25.6	12.8	10.5	18.4	20.0	20.0
	D. I	△ 20.5	△ 10.5	△ 13.2	△ 15.3	△ 2.5	△ 10.5	△ 10.5	△ 17.5	△ 17.5
	D. I(全国)	△ 19.5	△ 20.0	△ 22.9	△ 24.1	△ 19.7	△ 21.4	△ 22.6	△ 23.6	△ 22.8

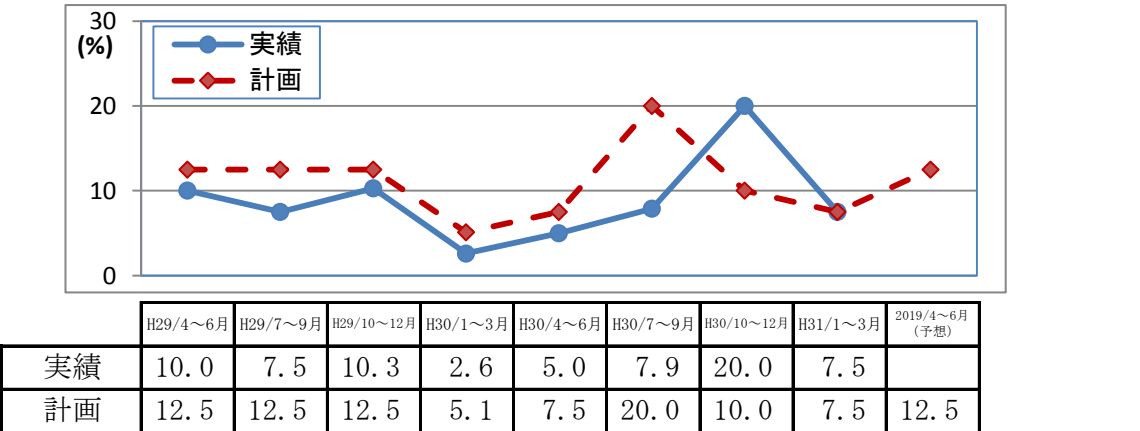
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「購買力の他地域への流出」(18.4%)、②「大・中型店の進出による競争激化」・「消費者ニーズの変化」(15.8%)、③「需要の停滞」(13.2%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「購買力の他地域への流出」・「消費者ニーズの変化」(47.4%)、②「需要の停滞」(31.6%)、③「大・中型店の進出による競争激化」・「仕入単価の上昇」(23.7%)の順となった。「購買力の他地域への流出」、「消費者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比12.5ポイント減少し7.5%となった。投資内容は販売設備、付帯施設、OA機器となっている。
 来期計画は5.0ポイント増加し12.5%となっている。投資内容は販売設備、OA機器、車両・運搬具、付帯施設となっている。

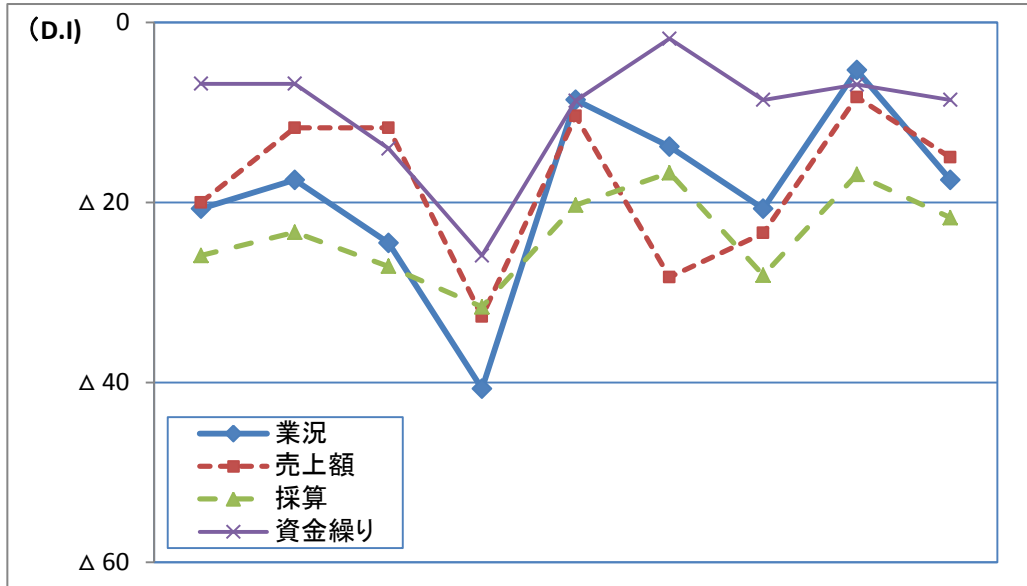


サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△5.3（前期比+15.4ポイント）、売上額D. Iは△8.3（同+15.1ポイント）、採算D. Iは△16.9（同+11.2ポイント）、資金繰りD. Iは△6.9（同+1.7ポイント）であった。来期は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で悪化を予想している。

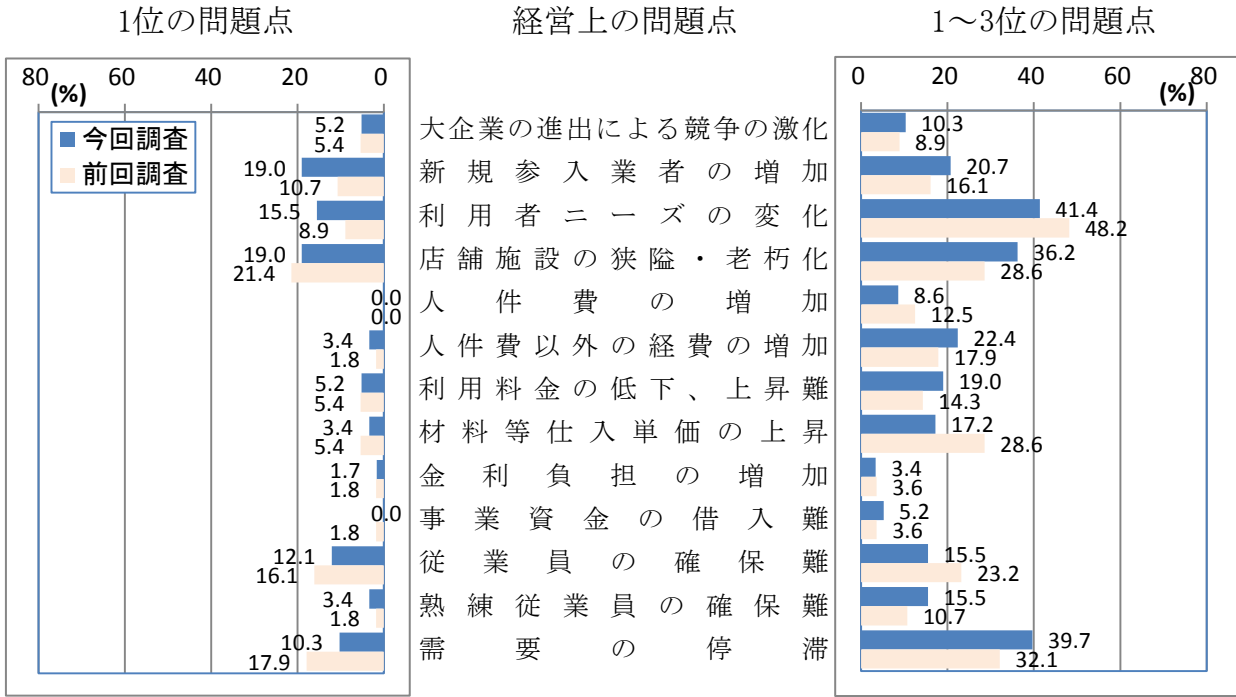
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの全ての項目で上回った。



		H29/4~6月	H29/7~9月	H29/10~12月	H30/1~3月	H30/4~6月	H30/7~9月	H30/10~12月	H31/1~3月	2019/4~6月 (予想)
業況	好転	10.3	8.8	8.8	3.4	13.8	10.3	8.6	17.5	8.8
	不変	58.7	64.9	57.9	52.5	63.8	65.6	62.1	59.7	64.9
	悪化	31.0	26.3	33.3	44.1	22.4	24.1	29.3	22.8	26.3
	D. I	△ 20.7	△ 17.5	△ 24.5	△ 40.7	△ 8.6	△ 13.8	△ 20.7	△ 5.3	△ 17.5
	D. I(全国)	△ 17.2	△ 18.0	△ 23.1	△ 24.8	△ 18.5	△ 20.4	△ 22.1	△ 22.1	△ 18.4
売上額	好転	20.0	20.0	23.3	13.8	22.4	15.0	18.3	25.0	16.7
	不変	40.0	48.3	41.7	39.7	44.8	41.7	40.0	41.7	51.6
	悪化	40.0	31.7	35.0	46.5	32.8	43.3	41.7	33.3	31.7
	D. I	△ 20.0	△ 11.7	△ 11.7	△ 32.7	△ 10.4	△ 28.3	△ 23.4	△ 8.3	△ 15.0
	D. I(全国)	△ 16.4	△ 18.3	△ 22.6	△ 26.6	△ 18.3	△ 20.5	△ 21.1	△ 21.3	△ 17.5
採算	好転	6.9	5.0	6.8	6.7	8.5	10.0	7.0	8.5	5.0
	不変	60.3	66.7	59.3	55.0	62.7	63.3	57.9	66.1	68.3
	悪化	32.8	28.3	33.9	38.3	28.8	26.7	35.1	25.4	26.7
	D. I	△ 25.9	△ 23.3	△ 27.1	△ 31.6	△ 20.3	△ 16.7	△ 28.1	△ 16.9	△ 21.7
	D. I(全国)	△ 21.5	△ 21.8	△ 27.1	△ 29.6	△ 22.1	△ 22.6	△ 23.9	△ 26.6	△ 22.8
資金繰り	好転	3.4	6.8	3.5	3.4	5.3	10.3	6.9	5.2	5.2
	不変	86.4	79.6	79.0	67.3	80.7	77.6	77.6	82.7	81.0
	悪化	10.2	13.6	17.5	29.3	14.0	12.1	15.5	12.1	13.8
	D. I	△ 6.8	△ 6.8	△ 14.0	△ 25.9	△ 8.7	△ 1.8	△ 8.6	△ 6.9	△ 8.6
	D. I(全国)	△ 13.5	△ 14.1	△ 15.3	△ 19.4	△ 13.1	△ 13.2	△ 15.0	△ 17.7	△ 15.6

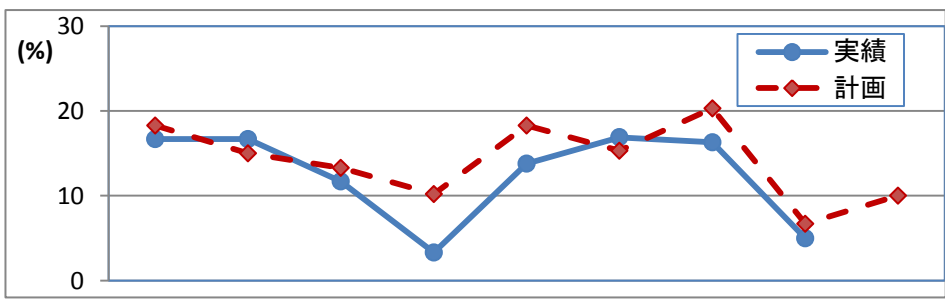
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「新規参入業者の増加」・「店舗施設の狭隘・老朽化」(19.0%)、②「利用者ニーズの変化」(15.5%)、③「従業員の確保難」(12.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(41.4%)、②「需要の停滞」(39.7%)、③「店舗施設の狭隘・老朽化」(36.2%)の順となった。「利用者ニーズの変化」、「需要の停滞」、「店舗施設の狭隘・老朽化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比11.3ポイント減少で5.0%となった。投資内容は建物、付帯施設、OA機器となっている。来期計画は5.0ポイント増加し10.0%となっている。投資内容はサービス、建物、土地、車両・運搬具、OA機器となっている。



	H29/4～6月	H29/7～9月	H29/10～12月	H30/1～3月	H30/4～6月	H30/7～9月	H30/10～12月	H31/1～3月	2019/4～6月 (予想)
実績	16.7	16.7	11.7	3.3	13.8	16.9	16.3	5.0	
計画	18.3	15.0	13.3	10.2	18.3	15.3	20.3	6.7	10.0